

# 日本建築の良さを生かした家作り 呼吸する素材と工法で常に快適

©福岡市 M邸



新刊大特集

家づくりは  
楽しい

「古くならず、深くならず」  
そんな家作りをめざして

天然素材と日本古来の工法を用いて、本物の家作りをめざしたM邸。日本建築の家が本来持っている通気性や調湿性、利便性などの利点を最大限生かしている。

家作りに使われた素材は全てが天然素材。杉材の床は、40ミリと通常の住宅で使われる倍以上の厚さで強度と調湿・保温効果を持つ。またリビングの壁は漆喰にわらを混ぜて、調湿効果と同時にリビングに豊かな表情をもたらしている。和室のたたみ表は草ではなく、強度があり肌触りのいいインド表を使用。その他に無双窓、ねこま障子といった日本の家ならではの造作があちこちに設えてある。ゆったりとくつろげる落ち着いた雰囲気だ。訪れる友人もついつい長居してしまっそう。

太陽熱や風などをとり入れ、壁の中で循環する夏・冬可変型のエアパス工法を用いている。断熱性と通気性の両方を合わせ持ち、家に帰った時に室内の空気がムツとすするような不快感が全くないという。厳しい冬や夏、梅雨など四季を通して快適に過ごすことができるようだ。

「家にいるのがとにかく気持ちいい。家事動線も快適です」と妻。「ヒノキ風呂にゆっくり入ってリラクゼーションしている時間がいい」と夫。「素材や木組み、工法など日本建築のよさを取り入れているため、少しずつこの家に年月が経ったとしても、古くならず、深みを増すはず」とこの家の将来を楽しみにしているようだ。



1 馴染の家具がよく似合うM家のリビング。部屋に入ると木の香りがする。2階は吹抜けになっている



2 小国産の杉を使ったリビング。塗料は無垢材の呼吸を妨げない天然オイル仕上げ 3 家族が大好きなヒノキ風呂。窓にはオーダーしたガラス細工が配されている 4 玄関ホールは畳敷き。右側がリビングルーム、奥の引戸はダイニングキッチンに直結して主婦にとって快適な動線 5 雨に濡れずに半地下の駐車場に行けるように工夫されたアプローチ 6 リビングの窓から日本庭園が広がる。これから花や植木が育つのが楽しみだそう。福岡市の中心部とは思えない眺望

こんなところも 自分STYLE

間取りや工法で空気環境をベストに

1階には廊下や間仕切りがないのが特徴。これによって広がりのある空間を持つことができる上に、室内の空気循環がさらによくなる。冬は換気口を閉め、夏は床下から天井に空気が循環するエアパス工法も取り入れているため、室内の空気環境は常にベスト。少ない冷暖房で四季を通して快適。省エネにもつながっているようだ。

[DATA]

家族構成/夫+妻+子ども2人

敷地面積/400㎡

延床面積/213.10㎡

1F面積/126.98㎡

2F面積/86.12㎡

本体工事費/3000万円

工法・構造/木造軸組工法・2階建て

設計/小林一元建築設計室

施工/永代ハウス



# 吹抜けとロフトを組み合わせた 家族の笑い声が響き合う住まい



床、天井はすべて杉の無垢木、壁は珪藻土を使った天然素材に包まれた家。空気の流れて室温を調節できるエアバス工法で夏は涼しく、冬は暖かい空間に。廊下を作らない間取りは開放感がある。「杉の床はやわらかくてとても気持ちいい。子供たちも気に入っていて、よく寝ころんでゴロゴロしています」とYさん

価格帯(万円)

1500

1500

2000

2000

2500

2500

3000

3000

3500

3500

4000

4000



LDKと和室は一間にして広々と使える。ダイニングには作り付けでパソコンスペースを設けた



シンプルな外観だがベランダ部分の無垢の杉板が程よいアクセントになっている



ロフト裏は飾り天井に。一見目につかないような部分にも気を配った美しい仕上がりにYさんも満足



リビングの吹抜けの上にあるロフトは家族の共有スペース。子供が小さいうちは格好の遊び場となる

Yさんのお住まい

2000~2500万円

家族構成/夫婦+子供2人  
敷地面積/189.42㎡ (57.29坪)  
延床面積/120.00㎡ (36.29坪)  
工法・構造/エアバス工法 (木造軸組)  
竣工年月/2008年4月

## エアバスと珪藻土の壁で 湿気の多い時期も快適

木造の家とエアバス工法に惹かれ、永代ハウスで家をつくったYさん。今春に完成した家でひと夏を過ごした感想を尋ねると「エアコン一台で家全体が涼しくなる。熱効率がいい家だなという印象です。壁も珪藻土を使っているので、いやなにおいもこもらず、湿気の多い時期も快適です」とのこと。間取りは同社のモデルハウスを参考にしながら、自分たちで考えたそう。「吹抜けとロフトをうまく組み合わせた理想のデザインに仕上がりました。床の無垢木もやわらかくて心地よく過ごせます」。

会社の情報についてはこちら

### 永代ハウス

永代ハウス (株)  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5-15-9  
TEL/092-433-2188

問い合わせ先

☎0120-412-188

会社情報を見る▶▶P210



1階

2階



「施工段階でも細かな打ち合わせに対応してもらえてよかった」とYさん

《設備・仕様》キッチン/トステム バス/INAX トイレ/INAX 洗面化粧台/トステム サッシ/トステム 屋根材/陶器瓦 外壁材/リシン吹付・一部杉板 床材/杉(無垢)+自然オイル仕上げ

建てたい会社がきつと見つかる

注文住宅レポート

永代ハウス

# 自然素材+エアパス工法+電磁波低減で 健康と地球環境にやさしい住まいづくり



住み心地にこだわるMさんはエアパス工法とオールアース仕様を選択。「猛暑の最中でも湿度が少なくとても快適。寝付きもよくなりました」と語る。ダイニングテーブル、座卓、テレビ台は同社展示場で見たものを気に入り、取り寄せたものだそうで、室内の雰囲気によくマッチしている（写真はすべてM邸にて撮影）

## このレポートの見どころ



天然無垢材や珪藻土、漆喰といった自然素材を使用



太陽、風、地熱など自然の力を生かす「エアパス工法」



電磁波による影響を極力避ける「オールアース住宅」健康配慮

創業時から一貫して「日本の気候風土や生活習慣に合うのは木の家」という提案を続けている永代ハウス。天然の無垢材や漆喰、珪藻土といった吸湿性の高い自然素材と、経験豊富な職人技が光る美しく丈夫な木組みにこだわる家づくりを行っている。

住む人の健康と地球環境への配慮から、新しい技術も積極的に採用。その一つが「エアパス工法」だ。これは家のつくりを工夫することで生まれる空気の流れを利用して室内を暖めたり、涼やかにしたりできるシステム。冷暖房の使用を抑えられ、エコロジックかつエコノミーに「夏涼しく冬暖かい」環境が手に入るのが魅力だ。

最近では電磁波が人に与える影響にも着目。「パソコンや家電製品、屋内配線の電磁場が、イライラや身体のだるさの原因になっているのではないか」と考えている同社は、「オールアース住宅」を提案している。過剰な電気による影響をできる限り避けるため、地面に打ち込んだ金属棒を通して、電気の逃げ道を作る（「アースする」）施工への対応もスタート。心身ともに健康な住まいづくりを目指している。

同社では家の雰囲気に合わせてオリジナルの建具や作り付け家具のオーダーも可能。素材や工法にこだわるだけでなく、施主が求める「寛ぎ感」や「癒し」への対応力の高さも強みだ。快適な住まいの実例はぜひモデルハウスで体感してほしい。



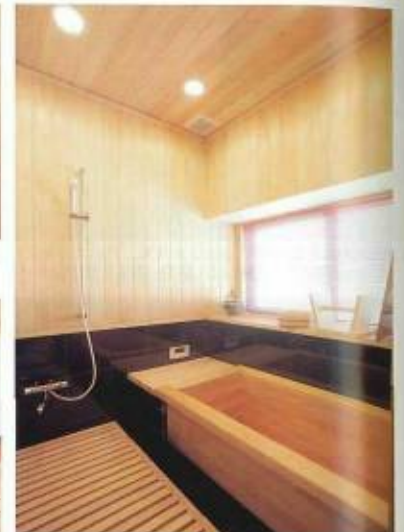
「子どもも独立したので、夫婦2人で広々と暮せる家にしようと思って平屋にしました」とMさん。どっしりとした外観に、ご近所の方々には「旅館が料亭ができるのかな」と思われていたそう



編み目が大きくしっかりとした畳を使用した純和風の設えはMさんたっての希望。杉の紋り丸太の床柱と天井に張った和紙が程良いアクセントに。廊下に大きな作り付け収納を設けているため家中がすっきり片付く



空気が循環するエアバスの家ではリビング上部のフロフトスペースと小屋裏収納も湿気がこもらず快適



バスルームには水に強い檜を使用。香りもよいので、温泉のようにゆったりとした気分になれる



広々とした土間風玄関。正面の扉の奥は靴やコートもたっぷりしまえる収納スペースになっている



釘を使わない木組みによる家づくりは熟練した職人のなせる技。しっかりと頂上で見た目にも美しい

### 設備仕様 電磁波ゼロを目指すオールアース住宅

「家電や屋内配線による電磁波が健康に影響を与えているのでは」と考え、屋内配線からの電磁場をアースしてその影響を最小限に抑えようとする〈オールアース住宅〉を提案。「一日だけブレーカーを落としてみると、電磁波のない生活が分かる」とのこと。試してみると違いが分かるかも。



電磁波測定器で屋内配線から発生する電磁場が壁や床に帯電している様子が見られる

### 会社紹介 《住まいの博物館》併設 家づくりが丸ごと分かる

最上階には住宅展示場も併設。職人技が光る建具やインテリア家具の展示も多く一見の価値あり。  
**■福岡本部および福岡パビリオン展示場**  
 住所／福岡市博多区博多駅南5-15-9  
 時間／9：00AM～8：00PM  
 問合せ／0120-412-188



## 永代ハウスをもっと詳しく知るにはこちら

永代ハウス(株)  
 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5-15-9  
 TEL/092-433-2188 (福岡本部)  
 TEL/0120-194-243 (佐世保本社)

問い合わせ先  
**TEL 0120-412-188**

まとめて資料請求番号**▶▶▶19908**

この会社の事例を見る**▶▶▶P57**

巻末の専用ハガキを送る**▶▶▶No.4**

●担当者からご案内  
 私たちがご提案しているのは「日本の伝統的な木の家」。古くなるほどに馴染み、温かみのある木づくりの家は、そこにいるだけで寛いだ気分になれるものです。また、結露やダニの心配も少なく身体にもやさしい住まいとも言えます。無垢木のやさしさとエアバス工法の快適さを体感できる当社モデルハウス「四季の家」は福岡と佐世保にありますので、ぜひお越しください。

また、佐世保の〈道草の庵(いえ)〉ではエアバスの家無料宿泊体験も実施中です。詳細は佐世保本社にお問合せください。(0120-194-243)



宣伝部 課長 江里口かおり

●価格の目安  
 42.8万円/坪ー 延床面積36坪、エアバス工法の場合 お客様のご予算に応じてご提案させていただきます。まずはご相談ください。

●商品データ  
 商品名/エアバスの家  
 工法・構造/エアバス工法+木造軸組  
 商品の特長/エアバス工法とは、パッシブソーラーハウス(太陽熱や風、地熱などの自然エネルギーを機械設備なしで建物に取り入れて活用)、新・外断熱工法(基礎・壁・屋根を高性能断熱材で包みこむ)、壁体内通気工法(壁体内通気層と内断熱層を設け、エアバスダンパーで空気に一定の流れをつくる)の3つの特性を併せ持った工法。これによりいつもカラッととした住み心地を保つことができ、「夏に涼しく、冬に暖かい」のが特徴です。ぜひ当社の展示場でその快適さを体感してみてください。

●施工できるエリア  
 長崎県、佐賀県、福岡県、ほか

●アフター保証  
 建物本体(構造)保証10年、ベランダ保証10年、白アリ保証5年、基礎パッキン保証10年、地盤保証10年(又は20年)※アフターメンテナンスは随時対応しています。

●会社概要  
 設立/1987年12月  
 資本金/4000万円  
 従業員数/60名  
 FAX/092-433-2488  
 URL/http://www.eidai-house.co.jp/  
 対応可能工法/エアバス工法(木造軸組)、鉄筋コンクリート  
 施工実績/150棟(2007年)  
 建設業許可番号/国土交通大臣許可(特-19)第19667号  
 一級建築士事務所登録/長崎県知事登録第116035号  
 営業所一覧/(本社)長崎県佐世保市松浦町4-17  
 TEL 0120-194-243  
 ●支店 福岡市、長崎市、諫早市、佐世保市、武雄市  
 (展示場)福岡市、佐世保市、武雄市